

2026 年度（令和 8 年度）公益信託 久保田豊基金助成対象者募集要項

公益信託 久保田豊基金運営委員会事務局
受託者 みずほ信託銀行株式会社

本基金助成金を申請される方は、以下の説明文を熟読・理解された上で申請手続を行なってください。くれぐれも本募集要項に記載済みの事柄について事務局に質問されることは控えてください。申請開始から合格発表までの期間において、担当者は申請された方々の選考を最優先として注力することになります。本要項に説明済みの事柄についてご質問いただくことは、当方事務局が限られた人員で取り組んでいる選考業務を妨げる影響をもたらすため、そうした質問に対してはお答え致しません。また、募集要項を注意深く読了されれば本来不要である質問をされた方々については、選考において然るべきマイナス評価が与えられる点につき、宜しくご諒解ください。

1. 設立趣旨

本基金の創設者である久保田豊は、開発途上国の経済基盤の開発と安全維持にとって最も大切なものは、開発途上国自身による自立・自助の実践であり、そのためには優れた技術者の養成が不可欠であると確信しておりました。本基金はこうした久保田の理想に基づき、途上国の開発に貢献し得る分野における専門技術者の養成に役立つことを祈念して、昭和 59 年に設定された公益信託です。

2. 事業

前記の設立趣旨に基づき、その目的を達成するために以下の事業を行ないます。

- (1) 開発途上国から来日した者で、日本国内の教育機関または研究機関に学生あるいは研究者として所属し、開発途上国の開発のための特定のテーマの技術（特に土木・電気・機械・農業・環境・開発経済等を優先します）を研修または研究の対象としている者に対する助成金の給付
- (2) その他目的を達成するために必要な事業

3. 助成金給付対象者の募集

(1) 応募資格

- a) 一人当たり GDP が年間 7,000 米ドル¹未満である開発途上国の国籍を有し、2026 年 4 月 1 日時点で日本国内に在住する者
- b) 開発途上国の開発のための特定のテーマの技術（特に土木、建築、電気、機械、農業、環境、開発経済等を優先します）を研究または研修の対象としている者
- c) 学生として在籍する教育機関、あるいは研究者／研修生として所属する企業あるいは団体に推薦者がいる者

(2) 募集人員、給付期間、給付額および併給の認可

- a) 2026 年度の募集人数は原則として 18 名とします。
- b) 給付期間は 1 年間（但し、2 年目も審査に合格すれば 1 年間の延長が認められます。再給付を希望する場合は、次年度に改めて応募申請手続を踏むことが必要）

¹ 時価（current price）。2025 年 10 月における IMF, World Economic Outlook Databases に基づく。

- c) 本基金は日本の学制年度（毎年4月1日に開始、翌年3月31日に終了）に準拠します。2026年9月や10月等の秋学期に留学生／研修生／研究者として学業／研修／研究を開始する方々は、本奨学助成金の年度後半分を申請してください。
- d) 給付額は月額150,000円以下とします（金額は運営委員会で決定）
- e) 本基金助成金は他の奨学金との併給を認めます。

(3) 申請方法

システムメンテナンスの関係上、2025年12月27日（土）00:00～12月29日（月）23:59の間は本申請システムにアクセスすることが出来ません。ご面倒をお掛け致しますが、時間に余裕を持って登録・申請を行なわれるよう、お願い申し上げます。

- a) 本要項をダウンロードしたサイトとは別に設けられた、助成金申請用ホームページ（<https://mypage.3050.i-webs.jp/kbt2023/>）にアクセスし、登録・申請手続を進めてください。

① 初期画面（ログイン画面）

右下の「新規登録」をクリックしてください。

以下、情報の入力に際しては、プルダウンメニューによる選択を除き、日本語のカナ・漢字は使用せず、半角のアルファベット並びに数字で入力してください。

- ② 画面に表示される「会員規約」をお読み頂いた上で、その内容に同意する場合は、青の「同意する」ボタンをクリックしてください（「同意しない」場合は本基金奨学助成金に応募することは出来ません）。
- ③ 次の画面（基本情報入力 p.1）冒頭の諸注意（Remarks）に従い、会員登録に必要な申請者基本情報を入力してください。本画面の入力が終了したら最下部の「次へ」ボタンをクリックして次のページに移行してください。
- ④ 3 ページ目が基本情報入力の最終ページとなります。ここで自身のパスワード（8 文字以上 20 文字以下）を決め、入力してください。ここで設定するパスワードは、これ以降に本サイトにアクセスする際に必要ですので、決して忘れないようにしてください。

- ⑤ 画面最下部の「登録内容確認」ボタンを押すと、これまでの入力内容を確認する画面に遷移します。そこで登録内容を確認し、修正が必要であればグレーの「戻る」ボタンをクリックし、「基本情報入力」ページに戻って必要な修正を施してください。修正の必要がない場合は、ブルーの「登録する」ボタンをクリックしてください。
- ⑥ 「登録完了」画面が現れ、システムの自動採番による 9 桁の ID 番号が表示されます。今後のサイトへのアクセスに必要なご自身の ID とパスワードは決して忘れないように、また、決して他人に知られないようにしてください。
(ID 表示画面の「ログイン」ボタンをクリックすると、時に日本語表記のみのメッセージ画面が現れることがあります。その際は画面上グレーの「戻る」ボタンをクリックしていただければ、本サイト初期画面（ログイン画面）に戻ることができます。)
- b) 【申請書フォームの記入と提出】改めて本サイトに自身の ID とパスワードでログインすると、以下の画面（マイページ）が現れます。先ず申請書フォームに必要な事項を入力し、提出します。画面左「Entry Box」内の (1) 申請書フォームの「回答」ボタンをクリックしてください。顔写真のアップロードが必要なため、あらかじめご自身の顔写真画像（.jpg、.jpeg または .gif ファイルで 2MB 以下の容量のもの）を準備しておくことをお勧めします。

公益信託久保田豊基金 The Kubota Fund A Charitable Trust

Message Box 0 アカウント管理

トップ

Step Navi 応募に関するお申し込み・ご確認はこちらから

公益信託 久保田豊基金 The Kubota Fund, A Charitable Trust
2026年度助成金申請登録マイページ
"My Page" for Scholarship Grant Application 2026/2027.
2025年12月1日の受付開始まで、しばらくお待ちください。
Please wait for a while until the reception starts from 01 December 2025.

募集要項
Guidelines

What's New

Link
お問い合わせ
企業ホームページへ

Entry Box

↓ Click here!

(1) 申請書フォーム Application Form
こちらのページより助成金の申請登録をお願い致します。
Please click the blue button 「回答」 to apply for the Kubota Fund grant 2026/2027.

(2) 推薦書 Letter of Recommendation (Upload)
こちらの「回答」ボタンをクリックし、推薦書をアップロードしてください。
Please upload your Letter of Recommendation (PDF) by clicking the button 「回答」.

(3) 在学証明書/合格通知書 Certificate of Enrollment or Letter of Admission (Upload)
こちらの「回答」ボタンをクリックし、在学証明書あるいは合格通知 (PDF) をアップロードしてください。
Please upload your "Certificate of Enrollment" or "Letter of Admission" (PDF) by clicking the blue button 「回答」.

(4) 成績証明書 Transcript (Upload)
こちらの「回答」ボタンをクリックし、成績証明書 (PDF) をアップロードしてください。
Please upload your "Transcript" (PDF) by clicking the blue button 「回答」.

冒頭の指示（Remarks）に従い、必要事項の入力と顔写真のアップを行なってください。Remarks の直ぐ下に「時間延長」ボタンがあり、クリックする度に 60 分間入力可能時間が延長されます。

- c) 【「推薦書」準備】申請書フォームへの入力・提出終了後、「マイページ」へ戻り、「Entry Box」内の「Letter of Recommendation」メッセージを参照し、Excel ファイルの推薦書フォームをダウンロードしてください。
- d) 【「推薦書」の依頼と提出】推薦書フォームにある注意書き「推薦者の方へ」を精読した後、「推薦書」の Excel ファイルを推薦者の方に渡して記入を依頼してください。

- ① 記入後の PDF ファイルが戻されて来た場合、その PDF を「マイページ」内「Entry Box」の「(2) 推薦書」の項の「回答」ボタンをクリックしてアップロードしてください。
 - ② 推薦者ご自身が記入後の推薦書を本基金運営委員会事務局に直接送られる場合は、上記①の作業は不要です。
- e) 【在学証明書／成績証明書／合格通知の提出】
- ① 日本の教育機関に在籍中の方は在学証明書、研究機関または研修機関に在籍している方は所属機関の発行する在籍証明書あるいはそれに代わる書面の写し（PDF）を、「Entry Box」の「在学証明書」欄の「回答」ボタンをクリックしてアップロードしてください。
 - ② 学生の方は最新の成績証明書（2026 年 3 月時点で最終学歴が高等専門学校または高等学校卒業の方は、提出の必要はありません）の写し（PDF）を、「Entry Box」内の「成績証明書」欄の「回答」ボタンをクリックしてアップロードしてください。
 - ③ 本基金助成金申請時点で日本の教育／研究／研修機関に未登録の方は、2026 年 4 月 1 日以降に在籍することとなる機関から発給された合格通知の写し（PDF）を以て、在学／在籍証明書に替えることが可能です。「Entry Box」内「合格通知」欄の「回答」ボタンをクリックしてアップロードしてください。
- f) 各申請者からの「申請書フォーム入力」、並びに「推薦書」及び各種証明書等全ての必要書類の提出が確認された時点で、助成金受給者選考が開始されます。

(4) 申込締切日

2026 年 1 月 19 日（月）（日本標準時 1 月 19 日 **午後 10 時**に受付は終了致します。）

(5) 選考方法

提出資料に基づき選考委員会において選考・推薦された候補者について、最終的に運営委員会が決定します。

(6) 採否の通知

合格の場合

2026 年 3 月末日を目途に、① 本人宛の電子メール、並びに ② 本人が所属する教育機関または研究機関／研修先企業の推薦者（指導教官等）宛の郵送にて通知致します。

不合格の場合

2026 年 3 月末日を目途に、本人宛の電子メールにて通知致します。

(7) 助成金の交付

- a) 2026 年 4 月から 9 月までの 6 ヶ月分を 7 月に、10 月から翌年 3 月までの 6 ヶ月分を 2027 年 1 月に支給します（ただし、事業年度途中からの給付の場合は、月割計算を行い直後の定例支払月に支給）。
- b) 支給方法は、給付を受ける者の指定する本人名義の口座への振り込みによります。
- c) 給付対象期間は、Stay Permit の期限内とします。

(8) 助成金給付の停止

助成金の給付対象者が給付対象者としての資格を失ったときは、助成金の給付を停止します。
また、申請書類に虚偽が認められた場合には、たとえ支給された助成金が費消されていたとしても、支給分の返還が求められます。

(9) 研究または研修の実施状況報告

助成金の給付を受ける者は、給付の期間中 6 ヶ月ごとに受託者に対し研究または研修の実施状況の報告を行うものとします。

4. 問合わせ先

本募集要項に記載されていない事柄に係るお問い合わせは、下記の運営委員会事務局まで電子メールもしくは書面にてお願い致します。なお、申込締切日以降は、結果発表の時点まで選考に関する質問は受け付けられません。その点につき宜しくご了解ください。

[久保田豊基金運営委員会事務局]

〒102-8539 東京都千代田区麹町 5 丁目 4 番地

日本工営ビジネスパートナーズ株式会社 経営管理本部

公益信託久保田豊基金 運営委員会事務局

E-mail: kubota-fund@bx.n-koei.co.jp

5. よくある質問 (FAQ)

Q1 応募は個人ベースでしょうか、それとも所属機関単位でしょうか。

A1 原則として、個人申請でお願いいたします。

ただし、申請者の所属機関が本基金助成金宛の申請書を統括して提出する方針である場合は、所属機関のご指示に従ってください。

Q2 現時点（申請時点）で合格通知書が手元にありません。どうすればよいでしょうか？

A2 あらかじめその旨を当方事務局に連絡した上で、合格通知を入手次第、メールで事務局宛に送付（kubota-fund@bx.n-koei.co.jp）して頂ければ問題ありません。

Q3 推薦者の所属は日本/海外どちらでも構いませんか？

A3 原則、日本の指導者からの推薦書の提出でお願いいたします。ただし、申請者をよく知る指導者が日本にいない場合に限り、母国の指導者からの推薦書を提出することが可能です。

6. 反社会的勢力との関係遮断について

公益信託久保田豊基金は、日本の国内法規に基づき、反社会的勢力との関係遮断による健全な社会実現・維持の取り組みを支持するものです。本基金助成金の申請者におかれましては、給付対象者として選定された暁には、ご自身が反社会勢力者ではなく、かつ反社会的勢力と一切の関わりを持たない確認書をご提出いただく必要がある点をお含みおきください。

以 上